

外環 JOURNAL

ガイカンジャーナル



NEWS

3. 皆様へお知らせ

＜東京外環プロジェクトホームページで各種情報をお知らせしています＞

シールドトンネルはどこまで来ているの…？

シールドマシンの現在位置を毎日お知らせしています。また、シールドマシンの過去の進捗状況についても、日付と対象の工事名を選択して検索ができますので、是非ご覧ください。

地上部への影響はどんなの…？

振動・騒音・地表面計測のモニタリング結果をお知らせしています。過去の結果についても、日付と対象の工事名を選択して検索ができますので、是非ご覧ください。

その他、過去のオープンハウスの資料や、工事の状況等に関する主なご質問とその回答なども掲載しております。



＜家屋調査の実施＞

シールドトンネル工事の掘進作業や地中拡幅工事にあたっては、細心の注意を払いつつ、慎重に進めてまいります。万が一、工事の施工に起因する建物等の損害が発生した場合は、当該損害に対して補償させて頂くため、工事実施前の建物等の状況を把握する家屋調査を工事箇所周辺にお住まいの皆様を対象に実施しています。

平成27年度以降、外環沿線で家屋事前調査を実施させていただいているところですが、今後、シールドマシンが到達する地域において、下記の方を対象に家屋事前調査を実施いたしますので、調査をご希望される方は、お問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

- 今まで調査未実施で新たに調査をご希望される方
- ご自宅を新築された方
- ご自宅の建替えやリフォームをされた方

過去に実施させていただいた調査結果については今後も有効なものとして取り扱いたしますが、再度の調査をご希望される方は、お問い合わせ先までご連絡ください。

【練馬区・杉並区・武蔵野市にお住まいの方】
NEXCO 東日本 関東支社 東京外環工事事務所
TEL: 0120-861-305(フリーコール)
受付時間: 平日 9:00-17:30

【世田谷区・狛江市・調布市・三鷹市にお住まいの方】
NEXCO 中日本 東京支社 東京工事事務所
TEL: 0120-016-285(フリーコール)
受付時間: 平日 9:00-17:30



【家屋調査での調査箇所】

- ◆基礎 (柱・敷居)
- ◆軸部 (柱・敷居)
- ◆開口部 (建具等)
- ◆床
- ◆天井
- ◆内壁
- ◆外壁
- ◆屋根
- ◆水回り (浴槽、台所、洗面所等)
- ◆外構 (池、塀等の屋外工作物)
- ◆井戸の有無

＜外環メールマガジン＞

外環メールマガジンにご登録いただくと、施工状況等の情報を随時お送りします。是非ご登録ください。



国土交通省関東地方整備局
東京外環状国道事務所
外環専用フリーダイヤル
TEL 0120-34-1491
(平日9:15~12:00, 13:00~18:00)

東日本高速道路株式会社
関東支社 東京外環工事事務所
外環専用フリーコール
TEL 0120-861-305
(平日9:00~17:30)

中日本高速道路株式会社
東京支社 東京工事事務所
外環専用フリーコール
TEL 0120-016-285
(平日9:00~17:30)

東京外環の工事情報等については
専用ホームページでもご覧いただけます。
東京外環プロジェクト
https://tokyo-gaikan-project.com/



1. 東名ジャンクション換気所地下工事、Hランプ工事が完了しました！

東名JCTにおいて平成30年12月13日から実施しておりました、高速道路の設備を設置するための地下構造物を構築する東名ジャンクション換気所地下工事が無事完了しました。今後は、東名JCTの連結路(ランプ)の橋りょう下部工の基礎工事を進めていきます。

また、東名JCTの連結路(ランプ)の一部を構築する東名ジャンクションHランプ工事も無事完了しました。現在は後続工事である東名ジャンクション北工事が6月より現場着手しており、今後、荒玉水道道路等の整備や次大夫堀公園えのきひろばの復旧工事等を進めてまいります。引き続き、工事へのご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



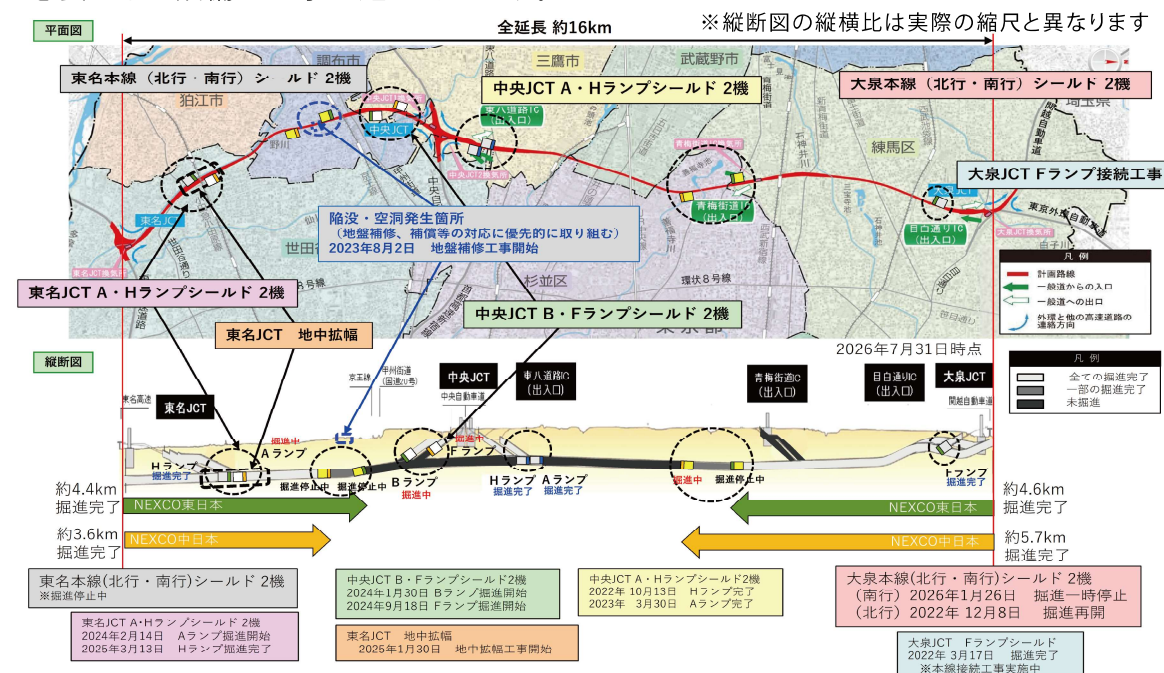
換気所地下工事の完了状況



Hランプ工事の完了状況

2. 工事の状況をお知らせします

- シールドマシンの掘進作業については、再発防止対策等が有効に機能していることを、有識者委員会で確認しており、安全に作業を進めています。
- 各JCT部においても、外環道と既存の高速道路を接続する連結路(ランプ)部工事や開通後に必要となる設備の工事を進めています。

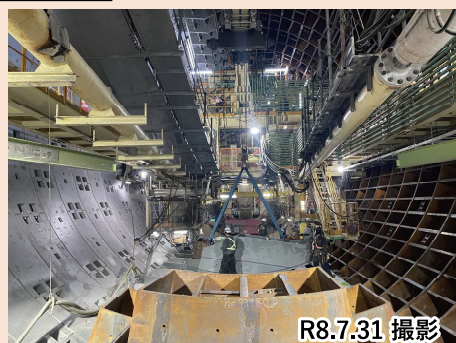


2. 工事の状況をお知らせします

東名 J C T



橋りょう下部工基礎施工状況



Aランプシールドの掘進状況



地中拡幅工事施工状況

東名 J C T では橋りょう下部工の基礎工事の他、シールドマシンにより、本線シールドトンネル北行に接続する連結路（A ランプ）の事業用地外掘進を行っています。また、本線と連結路（ランプ）が分岐・合流する部分のトンネル断面を地下で広げる地中拡幅工事を進めています。現在は、本線シールドトンネルにて地盤を支えるための鋼管（パイプルーフ）を設置するための発進基地の掘削や、地中拡幅下半部の掘削を進めています。なお、地中拡幅工事に関する詳細はホームページでご覧いただけます。



中央 J C T



Fランプ工事の工事状況

中央道南側の 2 本の連結路（B・F ランプ）については、シールドマシンによる掘進を行っています。本線シールドトンネル北行に接続する連結路（F ランプ）については、令和 8 年 5 月下旬に事業用地外の掘進を開始しました。また、シールド工事以外の連結路（ランプ）及び 設備用の地下構造物等の構築も進めています。

令和 8 年 7 月 2 4 日、2 5 日には、中央道北側の換気所に係る工事の説明会を実施しました。なお、説明資料はホームページでご覧いただけます。



大泉 J C T



Bランプ開削区間の工事状況

2 本ある連結路（B・F ランプ）のうち、本線シールドトンネル北行に接続する連結路（F ランプ）については令和 4 年 3 月シールドマシンによる掘進が完了し、現在、本線と連結路（ランプ）とを接続するための工事を進めています。

また、本線シールドトンネル南行に接続する連結路（B ランプ）は地上部からの開削により構造物の構築を進めています。目白通りより北側においては、設備用の地下構造物の構築を進めています。

<大泉側本線（南行）シールドトンネルの掘進状況等>

◆シールドマシン補修作業の状況

大泉側本線（南行）シールドトンネル工事では、令和 8 年 1 月にシールドマシン内部から異音を確認されたため、掘進を停止して点検を実施しました。

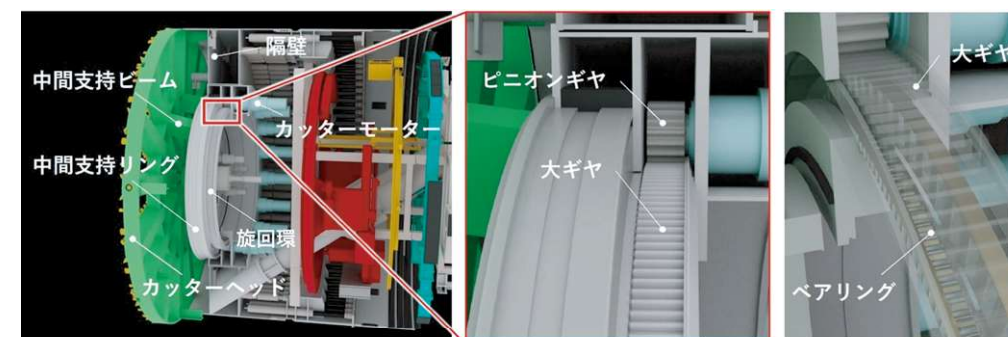
点検の結果、カッター駆動部の大ギヤに軽微な変状（角欠け）が確認されたほか、ベアリングに損傷が確認されました。

原因について調査した結果、令和 4 年 4 月に発生した地中壁鋼材との接触によりベアリングに微細な欠けが生じ、その後の長距離掘進に伴い損傷が徐々に拡大した可能性があると推定されます。また、大ギヤの変状（角欠け）についても、ベアリングの損傷に伴って生じたものと推定されます。今回の損傷メカニズムを踏まえ、東京外環事業における他のシールド工事について改めて確認した結果、本事象と同様の予期せぬ支障物との接触事象は確認されませんでした。

大ギヤについては、補修対応として表面の研磨を実施しております。ベアリングについては、仮復旧作業が完了しており、今後は新たなベアリング部材を製作し、詳細点検時に設けた開口部を利用して交換作業を行い、シールドマシンの補修作業を進めてまいります。

なお、掘進停止中においてもチャンバー内圧力をリアルタイムで管理しています。

また、地表面変位についても継続して計測を行っており、いずれも異常がないことを確認しています。



詳細はこちらをご確認ください



<地盤補修工事の進捗状況>

令和 2 年 1 0 月 1 8 日に調布市内で発生した陥没・空洞事故及び、その後の地盤補修工事におきましては、地域の皆様大変なご迷惑、ご心配をお掛けしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

地盤改良体の造成の進捗は約 7 割※となっており、引き続き、地盤補修範囲にお住まいの皆様へは丁寧な仮移転・買取についてお願いさせていただき、責任をもって地盤補修を実施してまいります。

※ 令和 8 年 7 月 3 1 日時点



地盤補修状況

